

第49回九州学生陸上競技選手権大会
The 49th Kyushu Region Inter-University Track & Field Championship
要項

Instruction for the Competition

1. 主 催 九州学生陸上競技連盟
2. 後 援 福岡県教育委員会・久留米市教育委員会・
公益財団法人 福岡県スポーツ協会・
久留米市スポーツ協会・朝日新聞社
3. 運営協力 一般財団法人 福岡陸上競技協会・久留米市陸上競技協会
4. 期 日 2021年9月24日(金)～ 26日(日)
5. 会 場 久留米総合スポーツセンター陸上競技場
6. 新型コロナウイルス感染症への対応について
 - 1) 本年度は、新型コロナウイルス感染予防対策に則り、競技会を運営していくことを了承の上、競技会に参加すること。
 - 2) 競技会当日の受付時に、主催者が用意した「**競技会参加のための健康チェックシート【提出用】**」を、代表者はテクニカルインフォメーションセンターに提出すること。提出がない場合は、競技会への参加を認めない。
 - 3) 各大学は、「**体調管理チェックシート大会前【保管用】**」を作成、収集、保管し、本連盟が提出を求めた場合には、遅滞なく提出できるようにすること。
 - 4) 個人での「**体調管理チェックシート大会前【提出用】**」を作成後、各大学の代表者に提出し、代表者は「**競技会参加のための健康チェックシート(提出用)**」を作成後、受付時に提出とすること。

***「体調管理チェックシート」、「競技会参加のための健康チェックシート」は本連盟HPよりダウンロードして使用のこと。**
7. 競技種目

【男子22種目】

100m・200m・400m・800m・1500m・5000m・10000m・
110mH・400mH・3000mSC・10000mW・4×100mR・4×400mR
走高跳・棒高跳・走幅跳・三段跳・砲丸投(一般、ジュニア)・
円盤投(一般、ジュニア)・ハンマー投(一般、ジュニア)・やり投・十種競技

【女子22種目】

100m・200m・400m・800m・1500m・5000m・10000m・
100mH・400mH・3000mSC・10000mW・4×100mR・4×400mR
走高跳・棒高跳・走幅跳・三段跳・砲丸投・
円盤投・ハンマー投・やり投・七種競技

※競技実施日については別紙参照。

8. 参加資格
- 1)2021年度九州学生陸上競技連盟登録者に限る。
※8月24日(火)第10回登録までに登録を済ませておくこと。
 - 2)ジュニア資格に関しては1)に加え、2021年12月31日現在満20歳未満であること。
9. 出場制限
- 1)同種目での一般、ジュニア規格への同時エントリーは認めない。
 - 2)別紙参加標準記録を突破したものに限る。資格記録の有効期限は、2019年4月1日から申込締め切り日までとする。
 - 3)出場できるのは、1人3種目までとする(その際、リレーは含めない。)
また、リレーは、各校3チームまでとする。
10. 申 込
- 1)必要書類
 - ・基本登録情報
 - ・様式Ⅰ(種目別申込一覧表)
 - ・様式Ⅱ(リレー申込書)
 - ・様式Ⅲ(参加料明細書)
 - ・記録証明書(公認記録を証明するもので、インターネットにてダウンロードした競技結果など)

※本連盟HPよりダウンロードして使用のこと。

※様式Ⅰには2019年4月1日以降に出した最高記録を記入すること。
 - 2)申込場所
【九州学生陸上競技連盟】
〒810-0062
福岡市中央区荒戸3-3-66 オリエンタル大濠308号室
TEL: 092-715-0997
FAX: 092-715-6440
E-mail: kyu-atthi@blue.ocn.ne.jp
 - 3)申込締切 2021年9月7日(火)15:00事務所必着
※これ以降の申込はいかなる理由があろうとも一切受け付けない。また、申込時点で不備がある場合は出場不可となるので十分注意の上、送付すること。なお、FAXでの申込は受け付けない。
 - 4)申し込み方法
申込書類に必要事項を記入の上、必要書類を上記申込場所に、必要書類のデータを上記メールアドレスにそれぞれ送ること。記録証明は郵送のみでよい。書類の送付は普通郵便または速達にて行うこと。書留は禁止する。

11. 参加料

1) 1人1種目1,500円、リレー1チーム1,800円とする。

下記の口座に必ず振り込むこと。振り込み以外の方法では一切受け付けない。
参加料は申込締切日までに下記口座に団体名義で振り込むこと。また、振込
受領書のコピーを参加料明細書の振込金受領書貼付欄に貼付して送付する
こと。領収書が必要な場合は明細書にその旨を明記すること。

西日本シティ銀行	港町支店
普通銀行	3066565
九州学生陸上競技連盟	会計 近藤 銀河

2) 大会当日天候等の影響で中止となった場合、参加料及び棄権料の返金は
一切行わない。

新型コロナウイルスの影響による大会中止の場合は、エントリー料のみ返金する。

※振り込み手数料を引いての返金になる。

12. 表彰

1) 各種目の優勝者には賞状・メダルを、3位までの入賞者には賞状を授与する。

2) 男子・女子最優秀選手には賞状・トロフィーを授与する。

13. 代表者会議

2021年9月24日(金)10:30より、雨天練習場で各大学の代表者1名の参加で
実施する。(予定)

14. 開閉会式

開会式は9月24日(金)の11:30より行う。(予定)

閉会式は9月26日(日)の最終終了時刻の30分後を予定し行う。

*なお新型コロナウイルス感染拡大防止のため、アナウンスでの実施とする。

15. 注意事項

1) 競技は2021年度日本競技連盟競技規則及び本大会申し合わせ事項に基づき実施する。

2) 申し込み締め切り後の選手変更は認めない。

3) 男子砲丸投・円盤投・ハンマー投に関しては、一般・ジュニア規格を同時進行で競技を進める。

4) 新型コロナウイルス感染状況によっては以下の対応を取ることがある。

・トラック競技においては、ラウンド数の変更やタイムレースとなることがある。

・フィールド競技においては、試技回数等を一部変更することがある。

5) 1年生に限り公認10kmロードレースの最高記録または5000mの(最高記録)
×2+2分を男子10000mの参加記録として認める。また、男子10000mWにつ
いても同様の扱いとする。

6) 5000mおよび10000m、3000mSCの3種目に関しては、出場者人数により
タイムレースを行う。

- 7) 競技に使用する用具は主催者側が用意する。各自が持ち込んだボールおよびやり、円盤、砲丸、ハンマーについて、持ち込み競技者以外も使用する権利があるとす。使用に関して破損等の事故の際は、当該使用した競技者の責任とし、主催者側は責任を負わない。
- 8) 新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、滑り止め(炭酸マグネシウム)については、共有しない方法で実施する。そのため、主催者は、滑り止め(炭酸マグネシウム)を用意しない。競技者は必要に応じて滑り止め(炭酸マグネシウム)を持参し、使用すること。なお、松ヤニの使用は禁止する。
- 9) 参加選手の不出場(棄権)は極力避けること。やむを得ず不出場(棄権)する場合は、下記の要領で申し出ること。
- ・本連盟のホームページよりダウンロードした不出場届に必要事項を記入の上 **9月21日(火)15時まで**に本連盟へ FAX で送付すること(**郵送は不可**)。
 - ・当日やむを得ず不出場にとなる場合には、テクニカルインフォメーションにて不出場届を受け取り、必要事項を記入の上、提出し承認を得ること。
- 10) 競技中に発病・負傷に関しては、主催者で応急手当は行うがそれ以上の責任は負わない。ただし、8. 参加資格 1)の該当者は、原則としてスポーツ安全保険に加入しているため、この保険が適用される場合がある。なお、新型コロナウイルス感染症はスポーツ安全保険の適用対象外である。
- 11) 主催者は、個人情報の保護に関する法律および関連法令等を遵守し個人情報を取り扱う。尚、取得した個人情報は、大会の参加審査、プログラムの編集および作成、記録公表、その他競技運営および陸上競技に必要な連絡等に利用する。
- 12) 大会の映像・写真・記事・個人情報等は、主催者および主催者が承認した第三者が、大会運営および宣伝等の目的で、大会のプログラム・ポスター等の宣伝材料、テレビ・ラジオ・新聞・雑誌・インターネット等のメディアに掲載することがある。
- 13) 各大学は要請された審判員・補助員を派遣しなければならない。

16. 前日練習 別紙「競技注意事項」を参照すること。
17. 宿 泊 本大会の宿泊について本連盟は斡旋しない。従って、宿泊関係における責任は一切負わないので、各大学で宿泊場所を用意すること。
18. 駐 車 場 久留米総合スポーツセンター内の駐車場またはリバーサイドパークの宮ノ陣橋下駐車場を利用すること。※百年公園には駐車しないこと。ただし、バスなどの大型車については敷地内で乗り降りのみを行い、駐車場は、各自で確保すること。

19. その他 大会開催にあたっての新型コロナウイルス感染拡大防止に関わる注意事項等については、別記の「第 49 回九州学生陸上競技選手権大会新型コロナウイルス感染症への留意点」で必ず確認すること。

20. お問い合わせ 【九州学生陸上競技連盟】
〒810-0062
福岡市中央区荒戸 3-3-66 オリエンタル大濠 308 号室
TEL 092-715-0997
FAX 092-715-6440
E-mail kyu-athi@blue.ocn.ne.jp

(別記)

第49回九州学生陸上競技選手権大会
新型コロナウイルス感染症への留意点

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、日本陸上競技連盟の競技会再開におけるガイダンスおよび久留米総合スポーツセンター陸上競技場施設利用ガイドラインに沿って、安全に配慮し開催します。概要については以下の通りです。

【基本注意事項】

1. 無観客開催

本大会は、無観客で実施する。原則として、競技者・審判・補助員・指導者(コーチ・マネージャー含む)等の大会関係者以外の競技場内への立ち入りは認めない。

2. 「3密」の回避

密閉(換気が悪い)、密集(多くの人が密集)、密接(互いに手を伸ばしたら届く距離での会話や発声)を回避することに心掛けること。

3. 感染症対策

手洗い(石けん)、手指消毒(アルコール消毒液)を徹底すること。また、競技中、運動中以外は必ずマスクを着用し、咳をする際は咳エチケットにより飛沫を防止すること。なお、熱中症の危険性がある場合は、周囲へ配慮をしながらマスクを外し、水分補給や休憩をとるなど無理をしないこと。

4. 参加者(競技者・審判員・チーム関係者)へのお願い

1) 「3密」を避けた行動をとること。

2) 日頃から検温、体調管理を行うこと。

3) 競技会終了後、2週間以内に発熱などの症状があった場合、保健所、主催者へ報告する。なお、「新型コロナウイルス感染症についての体調管理チェックシート大会前後【保管用】」、「競技会参加のための健康チェックシート【保管用】各大学の代表者」(本連盟ホームページ掲載)に各自記入し、保管しておくこと。

4) チームによる応援は行わない。また、集合等も極力控えること。

5) 芝スタンド・バックスタンド・メインスタンド下通路については、チームの荷物置き場(待機場所)として使用を認めるが、密集、密接とならないよう人と人との間隔を空けるなど、各大学の責任において感染症対策をとること。

6) スタンドに入場できるのは、以下の通りとする。

・ 競技者、指導者(コーチ・マネージャー含む) → 全スタンド

・ 審判・補助員 → 芝スタンド

ただし、スタンドでは、集団での応援、場所取りは厳禁とし、コーチングについては指定されたエリアを使用すること。なお、今後の感染状況によっては、スタンドへの入場をさらに制限することがある。

- 7) 可能な範囲で、競技時間に合わせ競技者を参加させ、競技終了次第帰らせること。
- 8) 各チームもしくは各自で、手洗い励行の徹底、消毒液の準備をお願いする。
- 9) 新型コロナウイルス接触確認アプリ等の積極的な活用を推奨する。
- 10) 競技場内では競技及び運動時以外は必ずマスクを着用する。
- 11) フィールド競技では待機中もマスクを着用し、不要な会話は行わない。

【大会参加について】

1. 次の場合は、大会への参加を許可しない。

- 1) 腋下体温が37.5度を超える者
- 2) 「**競技会参加のための健康チェックシート【提出用】**」が未提出の大学
- 3) 発熱がなくても風邪症状や体調不良がある者
- 4) 過去2週間以内に、風邪・感冒症状(発熱・咳・鼻水など)で受診や服薬をした者
- 5) 同居家族や知人・友人に感染が疑われる人がいる者

* 競技会場内に感染をしているかどうか不確かな競技者がいた場合は、その場で検温を実施し、状況により参加を許可しない(不確かな競技者の事例: 一見して体調が悪そうに見える、咳、鼻水の症状(風邪の症状)が見られるなど。)

2. 次の場合は、自主的に参加を見合わせること。

- 1) 体調がすぐれない場合(例: 咳、咽頭痛などの症状がある場合)
- 2) 同居家族や身近な知人に感染が疑われる方がいる場合
- 3) 過去14日以内に政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国、地域等への渡航又は当該在住者との濃厚接触がある場合

【その他の注意事項】

1. 新型コロナウイルスの感染防止対策には万全を期すが、万が一、感染してしまったとしても、主催者は責任を負うことはできない。
2. 競技中における指導者からの競技者への声掛け等は、指定されたコーチングエリアから行うこと。また、大声での指示は禁止する。
3. その他、競技注意事項を開催日の1週間前には本連盟ホームページに掲載するので、必ず確認の上、競技会に参加すること。
4. 状況により、競技会を中止する場合がある。その場合は本連盟ホームページに掲載する。
5. 新型コロナウイルスの影響による中止に伴い、発生した旅費等のキャンセル料等の支払いを行わない。
6. 大会に参加する競技者、関係者(指導者、チームスタッフなど)は、感染予防のため事前にPCR検査もしくは抗原検査を受けることが望ましい。